

たかしま

Takashima City
Public Relations

広報

2014

平成 26 年

5

月号

No. 172

高島市制 10 周年

未来へつなぐ
人と環境
まろづくり

主な
内容

特集 平成 26 年度 予算 ②-⑥

- ・高島市制 10 周年記念事業カレンダー ⑦
- ・平成 26 年度 市の組織 ⑧-⑨
- ・平成 26 年度 協働提案事業をご紹介します ⑩-⑪
- ・今年度から肺がん検診を実施します ⑫



市制 10 周年記念
くつき鯖街道 桜まつり (4月12日 (土))

高島市ごみ減量大作戦 実施状況

ごみ減量大作戦は、平成 23 年度から 25 年度までの 3 年間で、可燃ごみの量を平成 21 年度と比べて 3,125 t 減らす取り組みです。

3 月の削減量 71 t

(H22.3 可燃ごみ搬入量
- H26.3 可燃ごみ搬入量)
1149t - 1078t = 71t

平成 25 年度

目標 3,125 t

合計削減量 330 t

関連記事は
20 ページを
ご覧ください



スリムちゃん

※おことわり…金額は1千万円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合があります。

※臨時財政対策債とは
地方自治体の一般財源の不足を補うために特例として発行される地方債。必要に応じて地方自治体が発行し、償還費用は国が全額負担します。

※交付税一本算定激変緩和措置とは
市町村合併後10年間は、特例で旧町村ごとに算定した交付税が配分されますが、市として一本算定されると急激に交付税額が減ることから、段階的に減額される措置のこと。

地方交付税（普通交付税）は、前年度当初予算と比べて、7千万円増の96億円です。普通交付税の振替措置である臨時財政対策債を加えた実質的な普通交付税は、105億円と見込んでいます。

国では、平成26年度以降、合併自治体における災害対応等支所の重要性を考慮した経費の算定や、人口密度等による需要の割り増し、標準団体の面積・施設数の見直しを進めています。

脆弱な財政基盤である当市では、こうした国・県の動向を注視しつつ、平成27年度からの交付税一本算定激変緩和措置の開始を控え、的確な財政運営に努めていきます。

地方交付税は 前年並みの見込み

市税収入は ほぼ同額で推移

今年度の市税収入は57億5千万円を見込んでおり、前年度肉付予算となった6月補正後予算と比べて5千万円、0.9%の増となります。

歳入総額に占める市税収入の割合は21.9%であり、地方交付税などの依存財源に頼っているのが現状です。

予算総額

484億465万円

平成26年度

予算

福祉や教育、産業振興など、市の基本的な会計

一般会計 262億6,000万円

(対前年度6月補正後予算比 +21億3,400万円)

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別が必要な会計

特別会計 145億9,890万円

(対前年度6月補正後予算比 +4億3,860万円)

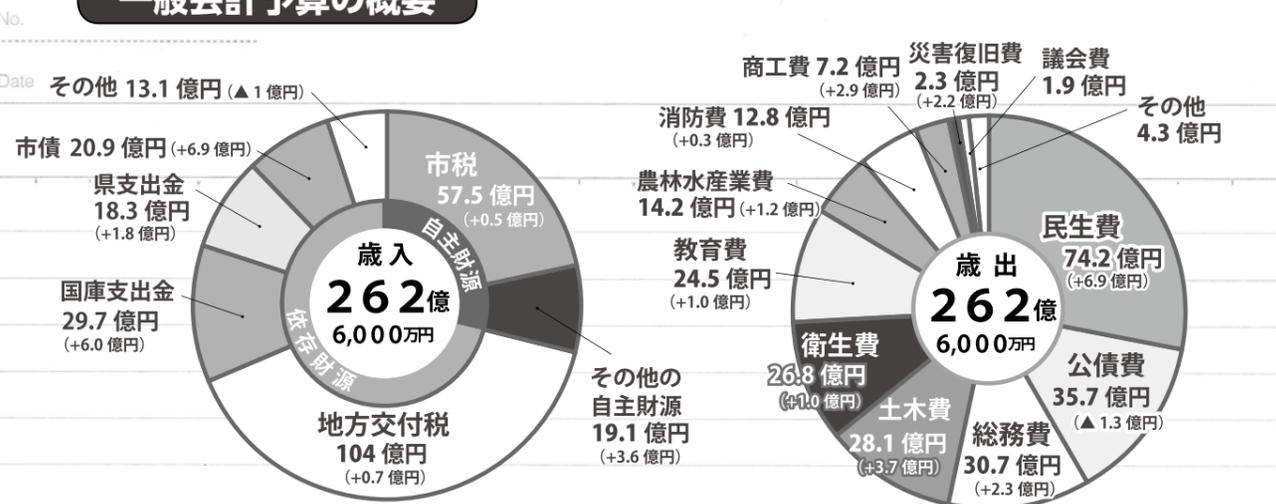
料金収入で運営している事業の会計

企業会計 75億4,575万円

(対前年度6月補正後予算比 +9億7,445万円)

一般会計予算の概要

※ () 内の金額は、平成25年度6月補正後予算比



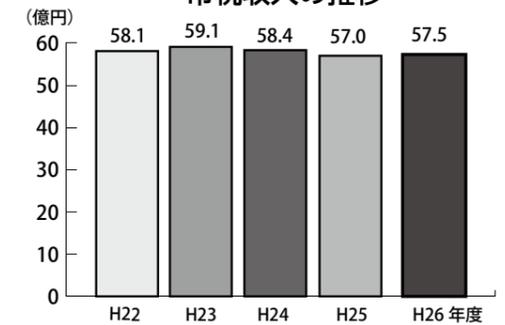
- 市税…市が徴収するお金
- 地方交付税…全国どの市町村でも一定の行政サービス水準を保つため国が地方公共団体に交付するお金
- 国庫支出金…国から支出される補助金等
- 県支出金…県から支出される補助金等
- 市債…市の借金
- 自主財源…市が自ら徴収できるお金 (76.6億円)
- 依存財源…国や県などに依存するお金 (186億円)
- 民生費…福祉や医療のための経費
- 公債費…借金返済のための経費
- 総務費…市政運営のための経費
- 土木費…道路、河川、市営住宅などの経費
- 衛生費…健康や環境のための経費
- 教育費…学校や生涯学習のための経費
- 農林水産業費…農林水産業のための経費
- 消防費…安全・安心な暮らしのための経費
- 商工費…商工や観光のための経費
- 災害復旧費…災害復旧のための経費
- 議会費…議会の運営のための経費

一般会計 市民一人あたりの予算 505,944円 (平成25年6月補正後予算 461,362円)

平成26年3月末現在の人口 (51,903人) で計算

○高齢者や児童の福祉などに	142,985円	○道路・河川などの整備に	54,118円
○借金返済に	68,686円	○産業振興・観光などに	41,113円
○行政運営費に	59,153円	○消防・救急活動などに	24,711円
○ごみ処理や病気の予防に	51,609円	○災害復旧に	4,434円
○学校・図書館・公民館などに	47,176円	○議会の運営に	3,701円
		○その他	8,257円

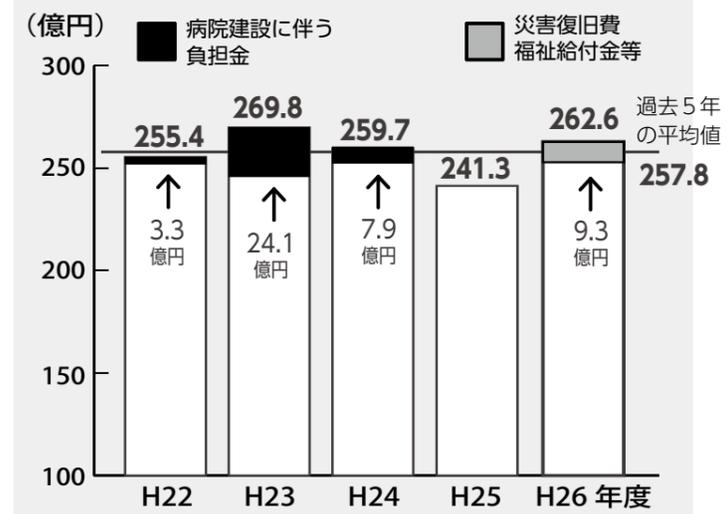
市税収入の推移



※平成24年度までは決算額、平成25年度は6月補正後予算額となっています。

当初予算額の推移

前年度6月補正後予算額に対し、今年度は21億3千万円の増となっていますが、昨年9月の台風18号災害に対応する復旧費や、消費税増税に伴う国の臨時福祉給付金等の増加分を考慮すると、過去5年間をやや上回る予算規模となっています。

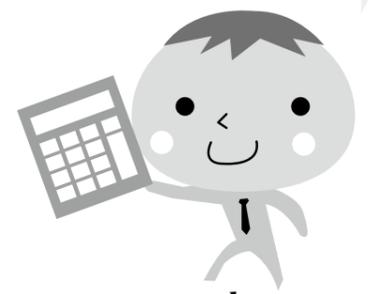


※平成25年度は、当初予算が骨格予算であるため、6月補正後予算額となっています。

平成26年度当初予算が3月議会でも可決され、決定しました。

一般会計予算の総額は262億6,000万円です。前年度肉付予算となった6月補正後予算と比べて21億3,400万円の増となりました。

高島をもっと元気に
市政をもっと身近に





1 医療・福祉・介護

5つの高島未来政策

**福祉医療を拡大！
中学生までの医療費
全額助成** 3億4,880万円

社会的、経済的に弱い立場である乳幼児、障がい者、低所得高齢者、母子・父子家庭の親子、ひとり暮らしの寡婦の医療費の一部を助成します。

さらに保護者の医療費負担を軽減するため、今年10月からは、中学生までの子どもを対象にすべての医療費の自己負担分を助成します。

(福祉医療事業)



主な事業をご紹介します。

地域密着型サービス事業所の施設整備等を補助 5,676万円

介護が必要な高齢者が住み慣れた地域でできる限り生活が続けられるよう、地域密着型サービス事業所の整備に対して助成します。(2か所)

また、円滑な施設の開設に向け、開設準備経費も助成します。
(地域介護・福祉空間整備事業)

2 産業・観光振興

**地場産センターを
リニューアル** 2億6,503万円

昨年、(財)高島地域地場産業振興センターから無償譲与を受けた建物について、上半期に改修工事を行います。

改修後は、地場産業振興施設と公民館、図書室の複合施設として、運営していきます。
(仮称)高島市産業交流センター事業)

特産物の振興を支援 1,169万円

地域特性を活かした特産品の生産・販売の促進を図るとともに、野菜の周年栽培やブランド化のための施設園芸の振興を図ります。

(地域特産物定着促進事業)



**マキノ高原温泉さらさを
リニューアル** 5,458万円

マキノ高原温泉さらさをリニューアル整備し、観光施設としての魅力を高め、集客性の向上を図ります。

(観光施設魅力アップ事業)

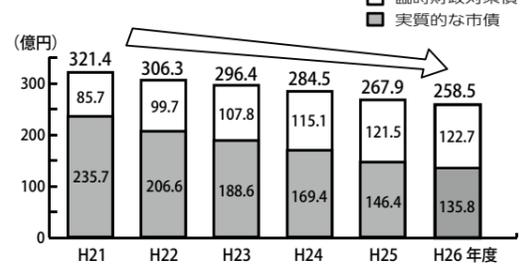
**発酵食品文化を発信する
など、産業連携を推進** 550万円

昨年開催した「全国発酵食品サミット」にちなみ、12月7日・8日を「高島発酵の日」と位置づけ、高島に根付く発酵食品文化を発信していく場を設けるなど、産業連携を推進します。

(産業連携推進事業)



●市債現在高の年度別推移



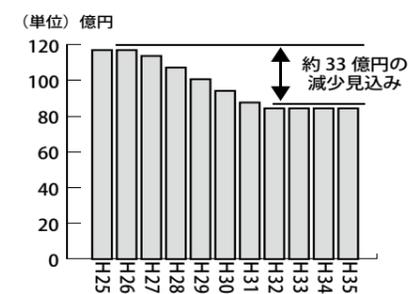
今年度の市債発行額は20億9千万円で、緊急防災・減災事業や災害復旧事業の伸びに伴い、対前年度6月補正後予算比6億9千万円、49・1%の増(12月補正後予算比2億3千万円、12・6%の増)となっています。

今後も、合併特例債、過疎債、辺地債、緊急防災・減災事業債など、交付税算入率の高い市債を発行し、市の財政負担軽減を図ります。

市債残高は、年々減少しており、平成26年度末には258億5千万円となる見込みです。市では、積極的に繰上償還を行うとともに、償還額以上に新規の発行を抑制して、市債残高の減少に努めています。

市債残高は6年連続で減少

●実質交付税の推移 (H26以降は推計値)



今年度は、まちづくりの推進やコミュニティバス運行の経費に充当する地域活性化基金以外には、大きな基金取り崩しの予算は計上していません。

しかし、合併特例期間が平成26年度をもって終了し、平成27年度から交付税一本算定に係る激変緩和措置期間に入り、普通交付税が大幅に減額されることから、適切な基金運用を行う必要があります。

平成27年度からの交付税減額に備える

会計別予算額

会計区分	平成26年度当初予算額	平成25年度6月補正後額	増減率	
一般会計	262億6,000万円	241億2,600万円	8.8%	
合計	145億9,890万円	141億6,030万円	3.1%	
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	60億6,000万円	59億3,740万円	2.1%
	国民健康保険特別会計(直診勘定)	7,910万円	2億2,730万円	△65.2%
	後期高齢者医療事業特別会計	5億4,680万円	5億300万円	8.7%
	農林業集落排水事業特別会計	5億9,150万円	5億5,830万円	5.9%
	下水道事業特別会計	24億3,300万円	22億7,480万円	7.0%
	熱供給事業特別会計	890万円	880万円	1.1%
	介護保険事業特別会計	48億300万円	45億7,140万円	5.0%
訪問看護ステーション事業特別会計	7,930万円	7,930万円	0.0%	
合計	75億4,575万円	65億7,131万円	14.8%	
事業会計	水道事業会計	14億3,613万円	11億1,176万円	29.2%
	病院事業会計	55億5,307万円	50億1,267万円	10.8%
	介護老人保健施設事業会計	5億5,655万円	4億4,687万円	24.5%

高島市制 10 周年記念事業カレンダー

(冠事業等一覧表：平成 26 年 4 月 1 日現在)

高島市は、平成 27 年 1 月 1 日に市制施行 10 周年を迎えます。この節目の年を新市誕生からの歩みを振り返り、新しい時代に向けた出発の年と位置付け、次の事業を通し、市民がその意義を認識できるよう取り組んでいきます。なお事業の概要は、次号から順次ご紹介していきます。

月日	事業名	開催場所	問合せ先
5月17日(土) ～7月12日(土)	第10回高島市市民体育大会(夏季大会) (詳細は、別途配布チラシをご覧ください。)	各会場	市民スポーツ課 (32) 4459
6月29日(日)	たかしま子どもフェスティバル	今津総合運動公園内 サンルーフ今津	青少年課 (32) 4458
6月29日(日)	第18回「琵琶湖周航の歌」音楽祭合唱コンクール	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
7月5日(土)、 6日(日)	高島文化芸能フェスティバル 2014	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
7月6日(日)	2014びわこトライアスロン&ちびっこチャレンジ in 高島	高島 B&G 海洋センター およびその周辺	市民スポーツ課 (32) 4459
7月20日(日)	J R 湖西線開通 40 周年記念事業	高島市民会館 近江今津駅周辺	交通対策課 (22) 0058
7月20日(日)	陸上自衛隊第3音楽隊演奏会	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
7月下旬	びわ湖高島ペーロン大会	今津町南浜周辺	観光振興課 (25) 8040
7月29日(火) ～8月10日(日)	第7回たかしま子ども美術展	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
8月19日(火) ～21日(木)	第26回びわ湖杯争奪新人練習会 (高校女子ソフトボール) (連携事業)	安曇川スポーツセンター 総合グラウンド	実行委員会 (32) 3000
8月24日(日)	高島・京都市民交流コンサート (連携事業)	ガリバーホール	実行委員会【田中】 (20) 5663
9月下旬	マキノカントリーフェスタ	マキノピックランド マキノ高原	観光振興課 (25) 8040
9月	プレミアム地域通貨発行	-	商工振興課 (25) 8514
10月5日(日)	関西フィルハーモニー管弦楽団 リラックスコンサート in 高島	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
10月19日(日)	2014びわ湖高島栗マラソン	マキノ地域	市民スポーツ課 (32) 4459
10月19日(日) ～26日(日)	第31回藤樹先生書道展および第17回小中学生藤樹 先生書写書道作品展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	藤樹先生献書会事務局(駒井) 090(9714)7677
11月	高島トレイルツアー	マキノ地域	観光振興課 (25) 8040
11月	高島トレイルランニング大会 2014	朽木地域	観光振興課 (25) 8040
10月	(仮称) 高島市産業交流センターオープン記念事業	(仮称) 高島市産業交流セン ター (旧) 地場産センター	商工振興課 (25) 8514
11月3日(月)	記念式典・市政功労者表彰・記念講演	高島市民会館	行政課 (25) 8000
11月9日(日)	防災体験ひろば	高島市消防本部	消防本部 (22) 1234
12月14日(日)	びわ湖ホール地域協働公演 オペラ「天国と地獄」	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
1月24日(土) ～2月8日(日)	第36回湖西書き初め展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
1月～3月	第10回高島市市民体育大会(冬季大会)	未定	市民スポーツ課 (32) 4459
3月1日(日)	ひな祭りジャズコンサート	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
3月15日(日)	「高島市さとやま劇場+たかしま市民音楽祭」	高島市民会館	高島市民会館 (22) 1764
3月22日(日)	たかしま★春の演劇祭	藤樹の里文化芸術会館	藤樹の里文化芸術会館 (32) 2461
3月26日(木) ～29日(日)	第4回書道研究西嶺会書展 (連携事業)	藤樹の里文化芸術会館	西嶺会展覧会部【澤井】 (34) 0871

3 防災・環境

消防指令システムを 更新

3億 5,865 万円

現在の消防指令システムは、老朽化が著しいうえ、消防デジタル無線が指令システムに接続できない状況です。このことから、指令センター通信機器を更新・整備します。(消防施設管理(消防指令センター整備)事業)



各公共施設の天井耐震 改修に向け、設計

6,596 万円

東日本大震災をはじめ、近年の大きな地震で被災した全国の公共施設では、強い揺れにより吊り天井が落下するという事例が数多く発生しました。このことから、国土交通省において、耐震化の新しい基準を示されました。

市内公共施設でも、吊り天井構造の施設が多くあることから、各施設の天井耐震化に向け、設計業務を行います。

(各公共施設天井耐震改修事業)

4 教育・文化・スポーツ、子育て支援・女性

小中一貫教育を本格実施

1,338 万円

小中一貫教育が円滑に実施されるよう、高島中学校区に常勤講師を1人派遣するとともに、小中一貫教育推進拠点小学校、中学校に非常勤講師を配置します。

また、小学校に一部教科担任制を導入、小中学校にそれぞれ異校種の教科書を配布し情報を共有するなど、小中一貫教育の本格実施に取り組みます。

(小中一貫教育推進事業)

湖西中学校の大規模改修 実施設計

1,000 万円

湖西中学校校舎は、建築から37年が経ち、老朽化により雨漏りが発生していることから、大規模改修を行います。平成27年度の工事に向け、今年度は、実施設計を行います。

(湖西中学校大規模改修事業)



5 一体感のあるまちづくり

高島トレイルの魅力 発信

1,340 万円

高島トレイルは、トレイルコースの中でも全国屈指の誘客力を持ち、市を代表する観光資源となっています。トレイルを活用したイベント等を通じて市の魅力を発信するほか、コースの適正な維持管理に努めます。

(高島トレイル魅力発信事業)

道路台帳を統一基準で 整備・電子化

1億 1,940 万円

現在使用している旧町村ごとに整備されている道路台帳を、市としての統一基準により整備・電子化します。市の地理情報システムと整合させることにより、土木関係諸業務の効率化を図ります。

(道路台帳整備事業)

市道上所線に消雪施設

2,000 万円

市道上所線は狭く、冬降雪時の通行の確保が困難な状況にあるため、消雪設備を整備し、生活基盤の向上を図ります。

(市道上所線道路改良事業)

新旭駅バリアフリー 基本構想を策定

490 万円

新旭駅のバリアフリー化を図るため、高島市交通バリアフリー基本構想(新旭駅周辺)を策定します。

(鉄道駅バリアフリー化事業)



平成26年度 市の組織

平成26年度は、市制10周年の記念すべき年であり、また昨年9月の台風18号による災害の復旧や、国の新たな施策である臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金など、迅速かつ確実に遂行しなければならない事務などが山積みしています。

これらの行政需要に的確に対応するため、職員一人ひとりが責任感を持って、自ら考え行動するとともに、所属長を中心としたチームワークをより強固なものとするため、行政組織の見直しを行いました。

☎ 人事課 ☎ (25) 8525

議会 議会事務局 ● 議事課 ☎ (25)8140

市長部局

政策部

- 企画調整課 ☎ (25)8114
- 秘書広報課 ☎ (25)8000
- 情報統計課 ☎ (25)8527
- 総合防災局
- 防災課 ☎ (25)8133
- 原子力防災対策室 ☎ (25)8133

環境部

- 環境政策課 ☎ (25)8123
- 環境センター ☎ (24)0031
- 今津環境クリーンセンター ☎ (24)0053
- 衛生センター ☎ (22)2725
- 斎場 ☎ (22)4740

農林水産部

- 農業政策課 ☎ (25)8511
- 農村整備課 ☎ (25)8529
- 森林水産課 ☎ (25)8512

商工観光部

- 商工振興課 ☎ (25)8514
- 観光振興課 ☎ (25)8040

土木上下水道部

- 土木課 ☎ (22)2001
- 国県事業対策室
- 都市計画課 ☎ (22)0904
- 交通対策課 ☎ (22)0058
- 上下水道課
- (水道) ☎ (22)9037
- (下水) ☎ (22)9011

会計管理者

- 会計課 ☎ (25)8118

消防本部

- 消防総務課 ☎ (22)5401
- 予防課 ☎ (22)5403
- 警防課 ☎ (22)5402
- 通信指令課 ☎ (22)1234
- 北部消防署 ☎ (22)1234
- 朽木分遣所 ☎ (38)2100
- マキノ救急分遣所 ☎ (28)0119
- 南部消防署 ☎ (32)1212

総務部

- 行政課 ☎ (25)8000
- 財政課 ☎ (25)8111
- 人事課 ☎ (25)8525
- 税務課 ☎ (25)8116
- 納税課 ☎ (25)8522
- 行財政改革推進室 ☎ (25)8013
- 契約検査課 ☎ (25)8501

健康福祉部

- 社会福祉課 ☎ (25)8120
- 福祉給付金推進室 ☎ (25)8009
- 障がい福祉課 ☎ (25)8516
- 健康推進課 ☎ (25)8078
- 保険年金課 ☎ (25)8137
- 朽木診療所 ☎ (38)2071
- 長寿介護課 ☎ (25)8029
- 訪問看護ステーション ☎ (36)8111
- 陽光の里 ☎ (36)1220
- 健康いきいき応援センター
- 北部健康いきいき応援センター ☎ (22)5101
- 南部健康いきいき応援センター ☎ (32)4413

子ども局

- 子育て支援課 ☎ (25)8136
- マキノ東保育園
- マキノ西保育園
- 今津東保育園
- 朽木保育園
- 古賀保育園
- 高島保育園
- 大師山さくら園
- 静里なのはな園
- カンガルー教室
- マキノ児童館
- 子ども家庭相談課 ☎ (25)8517

市民生活部

- 市民協働課 ☎ (25)8526
- 市民課 ☎ (25)8018
- 生活相談課 ☎ (25)8125
- 人権施策課 ☎ (25)8524
- マキノ支所 ☎ (27)1121
- 今津支所 ☎ (22)2551
- 朽木支所 ☎ (38)2331
- 安曇川支所 ☎ (32)1131
- 高島支所 ☎ (36)1121
- 新旭振興室 ☎ (25)8100



教育委員会

教育委員会事務局

- 教育総務課 ☎ (32)1132
- 学校教育課 ☎ (32)4473
- 教育相談・課題対応室 ☎ (32)4406
- 教育研究所 ☎ (32)4482
- 小学校
- 中学校
- 社会教育課 ☎ (32)4457
- マキノ公民館 ☎ (27)1131
- 今津公民館 ☎ (22)2249
- 朽木公民館 ☎ (38)2324
- 安曇川公民館 ☎ (32)0003
- 高島公民館 ☎ (36)0219
- 新旭公民館 ☎ (25)8100
- 中江藤樹記念館 ☎ (32)0330
- 青少年課 ☎ (32)4458
- 少年センター・あすくる高島 ☎ (32)3824
- 学校給食課 ☎ (32)1716
- マキノ学校給食センター ☎ (27)0360
- 今津学校給食センター ☎ (22)2091
- 安曇川学校給食センター ☎ (32)0072
- 新旭学校給食センター ☎ (25)7080
- 文化財課 ☎ (32)4467
- マキノ資料館 ☎ (27)1484
- 朽木資料館 ☎ (38)2339
- 高島歴史民俗資料館 ☎ (36)1553
- 市民スポーツ課 ☎ (32)4459
- 図書館
- マキノ図書館 ☎ (27)0350
- 今津図書館 ☎ (22)3827
- 安曇川図書館 ☎ (32)4711
- 朽木図書サロン ☎ (38)2324
- 高島図書室 ☎ (36)2160
- 新旭図書室 ☎ (25)2811
- 高島市民会館 ☎ (22)1764
- 藤樹の里文化芸術会館 ☎ (32)2461
- ガリバーホール ☎ (36)0219

高島市民病院

- ☎ (36)0220 (代表)
- ☎ (36)8077 (外来予約専用)
- 診療部
- 医療技術部
- 看護部
- 地域医療サービス部
- 地域医療連携室
- 健診室
- 医療安全部
- 医療安全推進室
- 事務部
- 病院総務課
- 経営企画課
- 医事課
- 施設管理課

選挙管理委員会

- 事務局 ☎ (25)8000

監査委員

- 事務局 ☎ (25)8000

公平委員会

- 事務局 ☎ (25)8000

農業委員会

- 事務局 ☎ (25)8513

固定資産評価審査委員会

- 事務局 ☎ (25)8000

point 1 市民環境部、産業経済部を分割

事務の範囲が多岐にわたる「市民環境部」を「市民生活部」と「環境部」に、「産業経済部」を「農林水産部」と「商工観光部」に分割。担当部長の指揮命令を強化し、部内事務の充実に努めます。

point 2 上下水道部を廃止

上下水道料金徴収の民間委託を機に組織のスリム化を図るため、「上下水道部」を廃止して、部の名称を改め「土木上下水道部」とし、同部内に「上下水道課」を設置します。

point 3 情報統計課を政策部に移管

情報統計課を総務部から政策部に移管し、国勢調査(平成27年度実施)をはじめとする統計業務や、基幹業務系システムの再構築などの巨大プロジェクトに対する確実な実施体制を構築します。

point 4 福祉給付金推進室を設置

社会福祉課内に福祉給付金推進室を設け、臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金支給事務の体制をつくります。

point 5 広報・広聴部門を所管替え

企画広報課の広報・広聴部門を秘書課に所管替えし、「企画広報課」を「企画調整課」に、「秘書課」を「秘書広報課」に課名変更します。

point 6 農業振興課を2課に再編

農業振興部門を「農業政策課」と「農村整備課」に再編し、業務の明確化を図るとともに、農業施設の災害復旧業務の体制を強化します。

平成 26 年度 協働提案 事業を紹介します

市では市民協働のまちづくりに取り組んでいます。その一環として協働提案事業を実施しており、市民の力と行政の力を持ち寄って地域の課題解決や新しいニーズに添えていくための事業を行っています。今年度は、8件の提案があり、審査の結果、次の4事業に取り組んでいます。協働提案事業は4年目を迎え、徐々に市内で新しいサービスの形に育ち、市民と行政との協働が定着してきました。今後、ますますノウハウを蓄積し、市民と行政の総合力によってサービスの質を高めていきます。

☎市民協働課 ☎(25) 8526



3年目

支え合いの社会づくりのための移動販売事業

複数の移動販売車が「ぎょうれつ」を組み、買い物困難な地域に出向き、障がいのある人達が売り手となって心が通い合う販売を行います。今年度は、これまでの実績を基に巡回地域を拡大し、安否確認や軽作業等の支援を含めて商品の拡充と充実に努めます。また、「ぎょうれつ本舗」がサロンのような機能を果たすことによって、各地域で人々が繋がり合う場を提供し、支え合いの仕組みづくりをさらに進めます。

- 事業者** 社会福祉法人 虹の会
- 担当課** 障がい福祉課
- 関係課** 長寿介護課、商工振興課、市民協働課
- 補助金** 120万円

- 事業者の主な役割** 販売活動等サービスの提供、コミュニティの場づくり、関係者連絡調整会議の開催など
- 市の主な役割** 広報、情報提供、区長・福祉推進委員等へのつなぎ、事前協議など

2年目

インターネット活用による地域活性化事業

平成25年度に構築した「びわ湖源流ドットコム」を高島市のあらゆる情報の窓口となる「総合ポータルサイト」へと発展させ、まとまりのある情報発信と多様な手段を用いて高島市の市民の思いや活動を積極的にPRします。今年度は、他団体等との連携を強化して、各地域をつなぐ魅力的な情報を適時配信していきます。また、市民向けに情報発信のための講座を開催します。市民の基礎的な理解を深め、技術力を高めていただき、ネット活用の普及向上に努めます。

- 事業者** NPO法人 e ネットびわ湖高島
- 担当課** 秘書広報課
- 関係課** 観光振興課、商工振興課、農業政策課
- 補助金** 156.2万円

- 事業者の主な役割** 総合企画、ネットイベント企画やイベント告知などの運営企画、システムの設計・構築
- 市の主な役割** 総合企画、関係分野における情報発信・イベント等の企画、情報提供

New

社会的ひきこもりの支援活動推進事業

社会問題化する「ひきこもり」で苦しむ当事者とその家族に対する支援の充実が喫緊の課題です。当事業では、ひきこもり当事者やその家族を支える仕組みをつくるため、訪問による支援活動をはじめ、各種の相談、居場所や就労の場等におけるスタッフやサポーターの養成を行います。今年度は、高島市社会福祉協議会との連携により、モデル地域をつくり活動に着手するとともに、社会的ひきこもりの理解を深めるための啓発講演会をはじめ、サポーター養成講座の充実を努めます。

- 事業者** 社会的ひきこもり家族の会「みにとまとの会」
- 担当課** 少年センター、青少年課
- 関係課等** 障がい福祉課、高島市社会福祉協議会
- 補助金** 95万円

- 事業者の主な役割** 事業企画や実施、相談会などの通常活動、モデル地区の決定、講演会や講座の開催など
- 市の主な役割** 専門職の助言や派遣、情報共有など
- 社協の主な役割** モデル地区の紹介、活動助言・協力、出前講座企画・内容の助言、支援など

New

まちの縁側・居場所プロジェクト

地域の包括的なケア体制を充実させるため、多様な個人や活動団体の出番と居場所を用意し、それぞれが相互に繋がりが合うことにより、地域コミュニティの力を向上させていく必要があります。当事業では、地域で担い手となる人材と人材のネットワークを育成するとともに、誰もが気軽に集える「まちの縁側」をつくっていきます。今年度は、まちの縁側のモデルとなる常設拠点を設け、運営するとともに、縁側の担い手を育成する連続講座を開催して「まちの縁側」の普及促進に努めます。

- 事業者** NPO法人 元気な仲間
- 担当課** 長寿介護課、地域包括支援センター
- 関係課等** 高島市社会福祉協議会
- 補助金** 200万円

- 事業者の主な役割** 総合企画や運営、講座の実施、モデル拠点の開設や運営、縁側の受付や相談など
- 市の主な役割** 企画助言、プログラムの提供や助言
- 社協の主な役割** プログラムの提供、助言や情報提供

市初のCAFS装置を装備 水槽付消防ポンプ自動車 を更新しました

高島市消防本部では、南部消防署に配備している水槽付消防ポンプ自動車を更新しました。

この消防自動車は、4輪駆動車で常に消火用水2000リットルを積載し、CAFS(キャブス=Compressed Air Foam System)装置を装備しています。

CAFS装置を装備した消防自動車は高島市では初めての導入で今後の消火活動に期待を寄せていますが、火災を起こさないことが第一です。皆さんも火の取り扱いには十分注意してください。

☎消防本部警防課 ☎(22) 5402



- CAFS装置…** 水と消火薬剤の混合液にコンプレッサー(圧縮機)で空気を注入することにより泡を発生させて放射する装置です。この泡の主成分はせっけんのようなもので無害とされており、主に木材、紙、雑草、ゴム製品の他、一般車両火災や小規模な住宅火災で非常に有効なものとなっています。

○歳入歳出補正予算

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	270億9,700万円	18億1,400万円	289億1,100万円
特別会計	143億2,232万円	▲1億6,622万円	141億5,610万円
事業会計	68億3,009万円	▲7,193万円	67億5,816万円
予算総計	482億4,941万円	15億7,585万円	498億2,526万円

○一般会計 歳入予算の主な内訳

区分	補正額
市税	3,780万円
県税交付金	▲959万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	2,055万円
交通安全対策特別交付金	▲1万円
地方特例交付金	▲45万円
地方交付税	1,042万円
分担金及び負担金	381万円
使用料及び手数料	▲23万円
国庫支出金	5億6,596万円
県支出金	▲7,143万円
財産収入	▲63万円
寄附金	1,850万円
繰入金	3億7,514万円
諸収入	7,356万円
市債	7億9,060万円
計	18億1,400万円

○一般会計 歳出予算の主な内訳

区分	補正額
議会費	▲338万円
総務費	▲6,374万円
民生費	▲1億3,449万円
衛生費	▲6,119万円
農林水産業費	▲8,050万円
商工費	▲694万円
土木費	3,991万円
消防費	▲610万円
教育費	8億4,221万円
災害復旧費	3億3,555万円
公債費	9億2,141万円
諸支出金	3,126万円
計	18億1,400万円

※1万円未満を四捨五入しています。



財政課 (25) 8111

平成25年度3月補正予算が、3月議会で可決されました。今回の補正予算の概要は次のとおりです。

3月補正予算の概要

高島市民生委員児童委員協議会連合会（社会福祉課） (25) 8120

民生委員・児童委員の役割

- **地域福祉のアンテナ**
一人暮らしや寝たきりの高齢者、障がいのある方などの悩みや要望を的確に把握するように努めています。
- **地域福祉の世話役**
相談者の立場や気持ちを大切に、誠意をもって相談にのります。
- **地域福祉のパイプ役**
相談を受けたときには、関係機関の窓口を紹介したり相談者の負担を軽減できるように各機関とのパイプ役になります。

子どものことや高齢者のことなどでお困りの時は、一人で悩まずにお近くの民生委員児童委員にお気軽にご相談ください。秘密は固く守られます。民生委員児童委員のお名前や連絡先は、広報たかしま平成25年12月号をご覧ください。社会福祉課または各地域の保健センター（朽木地域は朽木支所）へお問い合わせください。

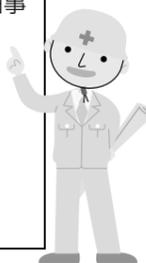
広げよう 地域に根ざした 思いやり

5月12日は 「民生委員・児童委員の日」

5月12日は、この日に民生委員制度が創設されたことから、「民生委員・児童委員の日」と定められています。民生委員・児童委員は、「広げよう 地域に根ざした思いやり」行動宣言による、安全で安心な福祉のまちづくりを目指して、常に住民の立場で相談に応じ、必要な援助を行っています。こうした活動を進めるためには、市民一人ひとりが自分の地域の民生委員・児童委員の存在や活動について、理解を深めていただき、信頼関係を築いていくことが大切です。

○主な事業

<p>橋梁長寿命化事業 7,650万円</p> <p>橋梁健全度調査実施済の151橋について長寿命化修繕計画を策定し、特に危険度の高い橋梁について補修・耐震化工事を実施します。</p>	<p>市道マキノ駅前連絡線道路改良事業 2,830万円</p> <p>市道マキノ駅前連絡線の道路改良事業を実施します。 ●道路改良 220m</p>	<p>公営住宅管理事業 1,600万円</p> <p>市営住宅等の長寿命化や快適な居住空間の整備のため、計画的に改修整備を図ります。 ●改修団地 島団地、第二古賀団地、拝戸団地</p>	<p>青柳小学校大規模改造事業 3億2,758万円</p> <p>青柳小学校は、建築から29年が経過して、内外装の老朽化が著しく雨漏りや内装の劣化がみられるため、大規模な改修を行います。</p>
<p>小学校トイレ改造事業 6,545万円</p> <p>建築後40年以上経過した小学校校舎のトイレについては老朽化が著しいことから、全面的な改修を行うとともに、便器を洋式化し、学校教育環境の向上を図ります。 ●改修校 新旭北小学校、朽木東小学校</p>	<p>小中学校エアコン整備事業 4億7,500万円</p> <p>近年の猛暑により、児童の健康管理が難しい状況にあるため、未整備の小中学校および中学校にエアコンを設置します。 ●設置予定校 朽木東小学校、安曇小学校、本庄小学校、高島小学校、新旭南小学校、マキノ中学校、朽木中学校、安曇川中学校</p>	<p>災害復旧関連事業 3億7,122万円</p> <p>台風18号で甚大な被害を受けた農業施設や道路、河川などの災害復旧工事について、国や県の災害復旧事業の補助採択を受け実施します。 《農業施設災害復旧事業》 …2,448万円 《道路災害復旧事業》 …2億4,346万円 《河川災害復旧事業》 …1億329万円</p>	



高島で 暮らそう!

若者定住促進プロジェクト

空き家所有者の皆さんへ

貸したい・売りたい 「空き家」情報を どんどんお寄せください!!

今津、新旭、安曇川で「空き家活用相談会」を開催!

市内への若者の移住を進めるため、空き家の所有者がその活用を気軽に相談できる場として、空き家活用相談会を開催します。空き家を所有している皆さん、ぜひ相談会をご利用ください。

日時 5月17日(土) 10時~12時
※予約いただいた方を優先します。

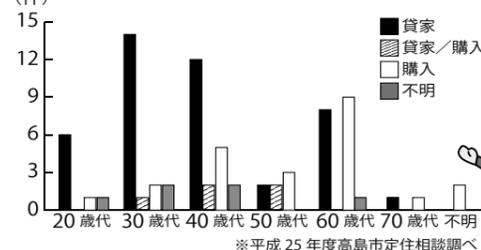
場所 今津会場 ▶ 今津東コミュニティセンター
新旭会場 ▶ 新旭公民館
安曇川会場 ▶ 藤樹の里文化芸術会館

高島市空き家活用促進協議会 事務局 (企画調整課) ☎(25) 8114

昨年度に実施した相談会で 流通した空き家の状況

この相談会により活用できる空き家の調査を行い、これまでに貸家6件、売家6件を登録しています。最近では貸家を求める移住希望者が多く、貸家6件のうち5件の紹介が進み、空き家が有効に活用されています。

住まいの希望 (年代別)



※各記事の学校や学年は平成 25 年度現在のものを表記しています。

事業所と「見守り」協定 見守りネットワーク事業協力事業者協定式



3月26日(水)新旭公民館で「高島市見守りネットワーク事業」協力事業者協定式を行い、事業の趣旨に賛同いただいた51の協力事業者と協定書を取り交わしました。

「見守りネットワーク事業」は、ひとり暮らしの高齢者や子どもたち等が安心して暮らせるよう、事業所や企業の皆さんに日常業務の中で、さりげない見守りにご協力をいただき、異変を察知した場合は市へ通報するしくみです。今回の協定により4月1日から事業を始めましたが、引き続き協力事業者を募集しています。ご協力いただける事業者は、お問い合わせいただくか市ホームページをご覧ください。

(☎社会福祉課 ☎(25) 8120)

全国ジュニアオリンピック カップ春季水泳大会出場

第36回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会が3月26日(水)から30日(日)まで東京辰巳国際水泳場で行われました。

この大会は指定された競技会で大会参加標準記録を突破された選手のみ参加できる大会です。出場された方は、高島B&G海洋センター所属の中村海渡くん(比叡山高1年、高島中出身)、大塚陽平くん(比叡山高1年、高島中出身)、兼田真奈さん(高島小4年)です。兼田さんは同センター内において女性初の出場でした。(市民スポーツ課)



大塚くん 兼田さん 中村くん

1年間の集大成、活動発表会開催！ よえもん道場

小学生4～6年生を対象に行う体験活動「よえもん道場」では、3月9日(日)に、1年間の活動の総まとめとして、活動発表会を開催しました。

8日(土)の午後から発表会に向けてみんなで自炊をしながら合宿をし、発表会に臨みました。

発表会では、司会、受け付けなど大人の手を借りずに自分たちの力で役割を分担し、各班の代表者の作文発表やスライド写真を使った活動発表、また、お世話になった方々へ感謝の言葉を述べました。

1年間の活動を通し、子どもたちの成長が感じられる堂々とした立派な発表会となりました。(高島市青少年育成市民会議)



1年間ともに活動した仲間と集合写真をパチリ。

横木安奈さん、 青年海外協力隊でモザンビークへ！



「青年海外協力隊」としてJICA(国際協力機構)からアフリカのモザンビークに派遣される横木安奈さん(安曇川町)が、出発直前の3月19日(水)に市役所を訪問してくださいました。

横木さんは、これまで南米のメキシコやブラジルで営業や通訳業務を経験されてこられました。今回のモザンビークへの派遣では、農家の収入向上や作物の質の向上につながるよう、農民や農業普及員の意識改革のためにコミュニティ開発の活動をされます。

現地での活躍をお祈りするとともに、帰国後には、モザンビークの文化などの報告がいただけることを楽しみにしています。(市民協働課)



●JICAボランティア春募集●

JICAボランティア事業は国際協力の志を持った方々を開発途上国に派遣し、現地の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、草の根レベルで途上国の抱える課題の解決に貢献する事業です。

JICAではボランティアを募集しています。応募方法など詳しくは(公財)滋賀県国際協会内JICA滋賀デスク(☎077-526-0931)までお問い合わせください。

- ▼募集内容 ○青年海外協力隊、○シニア海外ボランティア
- ▼募集締切 5月12日(月)



模擬訓練で、認知症の方の対応学ぶ 認知症一人歩き(徘徊)保護訓練

3月16日(日)、安曇川町の藤江で、「認知症一人歩き保護訓練」が行われ、事前の勉強会に参加した地区の福祉推進員や小学生など、約20人が参加しました。

はじめに認知症の方への対応のポイントについて、高島市社会福祉協議会の職員から説明を受けたあと、屋外で実践訓練が行われました。訓練は、認知症高齢者が徘徊によって行方不明になったとの想定で、キャラバンメイトが認知症役となって集落内を徘徊。参加者は配布された情報シートを手掛かりに、4班に分かれて捜索しました。徘徊者を発見した参加者は、キャラバンメイト迫真の演技にたじろぎながらも、声の掛け方や対応方法などを実践していました。実践訓練のあと、撮影した映像をもとに、対応方法について振り返るとともに、参加者をはじめ、キャラバンメイトや保健師など、今回の訓練に関わった方々で感想や評価をはじめ、改善点や対策などを話し合いました。

平成25年度、市内で、認知症の方が徘徊で警察に保護された件数は51件で、その数は年々増加しています。高島市では、認知症の方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、こうした取り組みを他の地区にも広げていきます。(秘書広報課)



youtube



QRコードで読み取っていただき、リンク先にアクセスすると、youtubeで動画を見ることができます。

学校再編

第一に子どもたちが学び、考え、行動できる教育環境を整えるために

少子化が進む中で、市内の学校の小規模化が進行しています。教育委員会では、昨年8月以降、より望ましい教育環境について、地域・保護者の皆さんとの意見交換や、市政モニター等により広く市民の意見をお聞きしました。こうした意見を踏まえて平成26年3月、市内小学校の学校再編にかかる「高島市学校規模適正化（学校再編）基本方針」を策定しました。

学校教育は集団で行うことを基本としており、同年代の子どもたちが日々の学習やスポーツ、仲間との遊びの中で多くの経験をし、互いに人間として大きく成長することを目指しています。

現在、市内の16小学校のうち4校が、全学年で5学級以下の過小規模校となっており、複式学級が編制されています。「複式学級」とは、2つの学年で1学級を編制するもので、2学年の授業が同時に進行することから、学年単位の学習が制約されるなどの課題が生じています。

高島市学校規模適正化（学校再編）基本方針

小規模校には家庭的な雰囲気の中、より親密な人間関係が築かれるなどの良さがあります。一方で、友人関係が固定化してしまうことや、より多くの仲間の中で切磋琢磨してほしい時期にそれがしづらなことなどの特有の課題が生じています。

今後、教育委員会では、こうした過小規模の学校を対象に、各学年1学級以上で複式学級が生じない規模（適正規模）とするための学校再編に取り組みます。

- 平成27年4月（予定）
 - ・マキノ北小学校を、マキノ東小学校に統合
 - ・今津西小学校を、今津東小学校に統合
- 平成27年4月～平成28年4月（予定）
 - ・広瀬小学校を、安曇小学校に統合
- 統合計画の策定
 - ・マキノ地域の小学校1校化の計画を策定

平成26年度市内小学校の児童数と学級数

小学校名	児童数	学級数	説明
1 今津東	479	16	(12学級以上)
2 高島	327	12	各学年のクラス数が2学級以上で、クラス替えが可能な学校規模
3 新旭北	304	12	
4 新旭南	310	12	
5 安曇	275	11	
6 青柳	161	6	(11学級～6学級) 各学年のクラス数が1～2学級である学校規模
7 今津北	112	6	
8 マキノ南	92	6	
9 本庄	89	6	
10 マキノ東	88	6	
11 朽木東	71	6	
12 マキノ西	58	6	(5学級以下) 一部または全部の学年で複式学級編制となる学校規模
13 広瀬	46	4	
14 マキノ北	15	3	
15 朽木西	7	3	
16 今津西	6	3	



事務事業を点検評価しました

教育委員会では、事業の課題や次年度の取り組みの方向性を明確にすることを目的に、平成25年度の教育に関する事務事業を点検・評価しました。

平成25年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果報告書

- 対象事業数
107事業
- 評価基準
 - A. 的確な事業実施がなされ、十分な成果があがっている。
 - B. 成果としては良好なものが得られているが、更なる充実が望まれる。
 - C. 一定の成果をあげているものの、課題もあり、検討を加え努力する必要がある。
 - D. 成果が乏しく抜本的な見直しとともに、改善が必要である。
- 評価結果
 - Aランク：35事業
 - Bランク：68事業
 - Cランク：4事業
 - Dランク：0事業

※評価結果報告書は教育総務課でご覧になれます。

教育委員会委員に2人の方が新たに就任されました

三矢 艶子 委員 小多 借裕 委員



西村勝晴委員と林秀雄委員の任期満了に伴い、新しく小多借裕さんと三矢艶子さんが市長から任命され高島市教育委員会委員に就任されました。

第3回定例会報告 3月25日開催

- 議事案件
 - ・地方教育行政への国や首長の関与の強化に反対することを求める請願
 - ・高島市立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の委嘱について
 - ・高島市少年補導委員の委嘱について
 - ・平成26年度高島市教育行政基本方針案（別冊資料）
 - ・高島市学校規模適正化（学校再編）基本方針案（別冊資料）
 - ・高島市文化財の指定について
 - ・名勝朽木池の沢庭園保存管理計画案（別冊資料）
 - ・平成25年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果報告書案
 - ・高島市教育委員会公印規則案
 - ・高島市教育委員会公印規程を廃止する訓令案
 - ・高島市立学校看護師派遣事業実施要綱の一部を改正する告示案
 - ・マキノ地域の適正な学校規模を考える懇話会設置要綱を廃止する告示案
 - ・大溝城遺跡周辺水辺景観保全検討委員会設置要綱を廃止する告示案
 - ・高島市海洋・西浜・知内地域文化的景観保存活用委員会設置要綱を廃止する告示案
 - ・高島市新旭地域のヨシ群落および針江大川流域の文化的景観保存活用委員会設置要綱を廃止する告示案
 - ・高島市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱を廃止する告示案

第2回臨時会報告 3月31日開催

- ◎議事案件
 - ・高島市教育委員会委員長の選挙および同職務代理者の指定について
 - ・委員長に城戸重臣委員を選任しました。また委員長職務代理者に木下美和子委員を指名しました。いずれも任期は平成26年3月31日から平成27年3月30日までの1年間です。
 - ・高島市教育委員会事務局職員等の人事について
 - ・高島市立公民館長の任命について
 - ・高島市社会教育委員の委嘱について
 - ・高島市公民館運営審議会委員の委嘱について
 - ・高島市青少年育成推進員の任命について
 - ・高島市スポーツ推進委員の委嘱について
 - ・高島市教科用図書選定委員会規則案
 - ・高島市教科用図書選定委員会設置要綱を廃止する告示案
 - ・高島市就学指導委員会規則案（全部改正）
 - ・高島市就学指導委員会運営要綱を廃止する告示案
 - ・高島市スポーツ推進審議会規則案
 - ・高島市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する告示案
 - ・高島市子ども・若者支援地域協議会設置要綱の一部を改正する告示案
 - ・大溝地域の水辺景観保存活用委員会設置要綱の一部を改正する告示案
 - ・朽木池ノ沢庭園保存管理計画策定委員会設置要綱を廃止する告示案

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32)1132 までお気軽にお問い合わせください

子育てしながら働き続ける

育児休業が終わって、この春から働き始めた皆さん、仕事と子育ての両立で悩んでいませんか。誰もがいきいきと働き続けられる男女共同参画社会の実現に向けて、いろんな制度を上手く活用しましょう。



育児休業が終わっても子育てはまだこれから…

【子の看護休暇】

小学校入学前の子を養育する労働者は、事業主に申し出ることにより、年次有給休暇とは別に1年につき子が1人なら5日まで、子が2人以上なら10日まで、病気やけがをした子の看護、予防接種および健康診断のために休暇を取得することができます。

【時間外労働】

小学校入学前の子を養育する労働者から請求があった場合は、1か月24時間、1年150時間を超える時間外労働をさせてはならないことになっています。

他にも短時間勤務制度、所定外労働の制限、深夜業の制限の制度があります。

☎市民協働課 ☎(25) 8526

あなたの子育て応援します！ ファミリー・サポート・センター

地域の中で子育てを手伝ってほしい人と、お手伝いできる人が会員になり助け合う仕組みです。

こんなときはご相談ください

- ・病院に行きたいけど、子どもをみてくれる人がいない。
- ・上の子の用事の時に下の子をみてほしい。など

☎高島市ファミリー・サポート・センター
「たすけあい高島」 ☎(20) 1313

新緑の眩しい季節となりました。樹々の葉が輝くこれからの季節は、高島市の魅力が一層映える時期で、市内外から多くの方が、登山を楽しもうと高島市にいらっしやいます。中でも、マキノの愛発越から、朽木の三国岳へと至る全長80kmの高島トレイルは、テレビや雑誌等でもよく紹介され、最近注目を集めています。

今、全国各地にこうしたトレイルコースが整備されていますが、高島トレイルの人気の高いのは、関西の都市部から比較的近いながらも、日本海側と太平洋側を分ける分水嶺を縦走し、琵琶湖と若狭湾を同時に眺めることができるという、ダイナミックな景観を楽しめることです。

私自身も昨年11月に、自分の足でトレイルを歩いてみると、寒風から赤坂山にかけ

高島トレイルの魅力为全国に



市長雑記

このコースを歩きました。日頃運動不足の身体に、5時間の歩行はこたえました。それでも、自然に親しむことで得られる爽快感は、何ものにも変え難い満足感を与えてくれるものです。

さて、トレイルを楽しめる方は、高島ならではの文化や歴史、食や周辺の観光資源にも関心をお持ちです。トレイルのコースが、元々各地域の人々で整備されてきた登山道をつなぎ合わせてきたように、トレイルの魅力を深めるには、まさに市全体の魅力をつなぎ合わせる必要があります。

今年度は、こうした高島トレイルの魅力を一層発信し、観光誘客につなげるとともに、高島ファンの開拓を図っていききたいと思います。

福井 正明

子どもの行動を見てみると、ついできていないところに目がいってしまいます。しかし、ちょっと見方をかえるだけで、叱るポイントが褒めるポイントに変わることはないでしょうか？

たとえば…

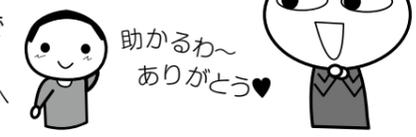
子どもがゲームをするために、散らかっているテレビの前を片づけた場合を考えてみましょう。

「自分の都合でしか動かないんだから！」と叱るところを…

「片づけてくれてありがとう。すっきりして、お母さん助かったわ」と褒めてみます。

子どもにとっては、ゲームしたさに、たまたました片づけでも、「ありがとう」と言われることで、嬉しい気持ちになります。今回はたまたました行動でも、次回からはお母さんを喜ばせようと思ってくれるようになっていきます。

感謝の気持ちを伝えると、自分も周りも幸せな気持ちになります。家庭の中で「ありがとう」を使う機会を増やしていきましょう！



☎子ども家庭相談課 ☎(25) 8517

「ありがとう」は魔法の魔法

おかあさんありがとう & 滋賀ゆるキャラまつり

県内の母子家庭の親子が集まり、子どもと一緒に競技をしたり、ゆるキャラとふれあったり、日ごろから忙しくてゆっくりできないおかあさん、お子さんと楽しい一日を…。きっと思い出に残る楽しい一日を過ごしていただけたらと思います♪ ぜひご参加ください!!

- 日 時 6月22日(日) 10時30分～15時
- 場 所 今津運動総合公園 サンルーフ今津
- 内 容 高島吹奏楽倶楽部月組ミニコンサート、親子で楽しくデカパン競争・ボール運びほか、滋賀ゆるキャラまつり(県内のゆるキャラ大集合!)、体験コーナー(みんなでバルーンアート・輪投げ・折り紙で小物作りほか)
- 対 象 県内在住の母子家庭の方
- 参 加 費 無料
- 申込締切 5月30日(金)
- 申込方法 子育て支援課まで電話でお申し込みください。*高島市のぞみ会会員の方は直接のぞみ会へお申し込みください。

☎子育て支援課 ☎(25) 8136

平成26年度児童福祉週間(5月5日から1週間) 標語 「そのこぼれ みるみる伸びる ぬめぬめ」

5月は児童福祉月間です。

子どもが心身ともに健やかに生まれ育つことは、市民すべての願いです。未来を担う子どもたちが、家庭や地域において、豊かな愛情に包まれてのびのびと育つことのできる環境づくりに取り組みましょう。